

障害者の芸術活動について知る・学ぶ！

10/24(月)
研修会開催

■ 研修会のお知らせ

日時

2016年10月24日(月)

■ 14:15～15:45

「歴史・対話・革新—障がいのある人の創作から学ぶ3つこと」

講師:服部 正(甲南大学文学部人間科学科准教授)

■ 16:00～17:30

「障害者の芸術活動における法律問題について」

講師:小松準也(弁護士/長島・大野・常松法律事務所)

会場

ゼロダテ障害者芸術支援センター

料金

無料

対象

障害者の芸術活動を支援している人

障害者の芸術活動支援を始めようとしている人

障害者の芸術活動支援に関心のある人

■ 講師プロフィール



服部正(はっとり・ただし)

1967年兵庫県生まれ。大阪大学大学院博士課程単位取得退学。兵庫県立美術館学芸員(1995～2012年)、横尾忠則現代美術館学芸員(2012～2013年)を経て、2013年4月より現職。アウトサイダー・アートやアール・ブリュットなどと呼ばれる独学自修の芸術家や、障がいの創作活動などについての研究や展覧会企画を行っている。著書に、『アウトサイダー・アート 現代美術が忘れた「芸術」』、『解剖と変容:アール・ブリュットの極北へ』、『山下清と昭和の美術』、『障がいのある人の創作活動—実践の現場から』など。



小松準也(こまつ・じゅんや)

1986年長野県生まれ。同志社大学法学部卒業後、2009年から東京の長島・大野・常松法律事務所にて弁護士として勤務。企業に対する法的アドバイスや訴訟を専門として手掛ける一方で、アーティストやデザイナーといったクリエイターを支援する専門家団体「Arts & Law」に所属。契約交渉や裁判をはじめ、法律の制定や改正、政策の提案といった公的活動も行う。弁護士としての活動の傍ら、写真を中心に現代アート作品などを蒐集し、コレクターとしての一面も持つ。

■ 障害者の芸術活動支援モデル事業とは？

本事業は、平成26年に全国5ヶ所でスタートし、障害のある作者やその家族、障害のある人たちの造形活動を支援する人たちを支える様々なプログラムを実施し、そのノウハウを積み上げて、全国に普及していくことを目的としています。

■ゼロダテ障害者芸術支援センター

障害をもっている方が造形活動をしていても、誰かが世の中と接点を作らなければ、どんなに良い作品もずっと埋もれ続けてしまいます。私達が活動拠点とする秋田県を見ると、障害者の芸術活動を支援する専門的な団体はごくわずかです。また作り手と鑑賞者の仲介者が不足しているため、一般の市民が障害者の芸術活動に関して認知する機会が少ないことも問題として捉えています。

このような現状を改善していきたいという思いで私達は「ゼロダテ障害者芸術センター」を立ち上げることに致しました。障害をもつ方、そのご家族や支援者の方々を対象に、芸術活動支援を通して寄り添っていきながら、秋田県全域のネットワークを作り、今まで埋もれていた才能を発掘して一般の市民の方に届けていきます。



■活動内容

- 1.造形活動に関する相談支援
- 2.造形活動を支える人材の育成
- 3.障害のある人の造形活動支援ネットワークづくり
- 4.美術活動の支援者が参加し、企画する展覧会の開催



■お申し込み方法

下記の必要事項をご記入の上、メールまたはFAXにてお申し込み下さい。

お名前	
電話番号	
住所	
メールアドレス	
所属団体 (施設・事業所・学校等)	

■お問い合わせ

〒017-0841 秋田県大館市字大町9
ゼロダテアートセンター内
●TEL / FAX : 050-3332-3819
●Email : info@zero-date.org

